

# Renaissance

新たに2021年12月から浅井航、2022年3月から三宅祐樹、4月から鈴木嘉津哉、藤村衛、黒田雅明、森田侑実重の6名が当弁護士法人に加わりました。村上文男、横井優太両代表との対談を通じて、6名の弁護士を知っていただきましょう。

新人  
紹介

2022

## conversation

# 対談

弁護士 鈴木嘉津哉  
 弁護士 三宅祐樹  
 弁護士 浅井航  
 弁護士 藤村衛  
 弁護士 黒田雅明  
 弁護士 森田侑実重

弁護士 村上文男  
 弁護士 横井優太



新たに入所しました。よろしくお願ひします。



弁護士 鈴木嘉津哉  
 プロフィール  
 2012年 金沢大学人間社会学域法学類卒業  
 中央大学法科大学院修了  
 2014年 司法試験合格  
 司法研修所入所(68期)  
 2015年 検事任官(東京地検、名古屋地検等)  
 2022年 検事退官  
 弁護士登録



弁護士 三宅祐樹  
 プロフィール  
 2004年 名古屋大学法学部卒業  
 大手建設会社入社  
 2012年 大阪大学法科大学院修了  
 2015年 司法試験合格  
 司法研修所入所(第69期)  
 2016年 弁護士登録



弁護士 浅井航  
 プロフィール  
 2017年 慶應義塾大学法学部法律学科卒業  
 2019年 名古屋大学法科大学院卒業  
 司法試験合格  
 司法研修所入所(第73期)  
 2020年 弁護士登録



弁護士 藤村衛  
 プロフィール  
 2018年 中央大学法学部法律学科卒業  
 2020年 一橋大学法科大学院修了  
 2021年 司法試験合格  
 司法研修所入所(第74期)  
 2022年 弁護士登録



弁護士 黒田雅明  
 プロフィール  
 2018年 神戸大学法学部法学科卒業  
 2020年 京都大学法科大学院修了  
 2021年 司法試験合格  
 司法研修所入所(第74期)  
 2022年 弁護士登録



弁護士 森田侑実重  
 プロフィール  
 2017年 名古屋大学法学部卒業  
 2019年 名古屋大学法科大学院修了  
 2021年 司法試験合格  
 司法研修所入所(第74期)  
 2022年 弁護士登録





弁護士 三宅祐樹

弁護士 村上文男

弁護士 横井優太

弁護士 鈴木嘉津哉

## ONLINE 座談会



弁護士 浅井航

弁護士 森田侑実重

弁護士 藤村衛

弁護士 黒田雅明

### 1. 弁護士を目指したきっかけ

**横井 村** 昨年から今年にかけて、愛知総合法律事務所の新戦力として六名の弁護士が入所しました。今年もオンライン座談会で親交を深めたいと思います。なかなかそろって話を聞く機会が減っています。せっかくの機会ですのでお互いを知ると言った意味でも色々お話できればと思います。まずは簡単に皆さんのことを教えてください。

**黒田** 四月よりお世話になっております。黒田です。人々の人生に関わる様々な問題について法的知識によって紛争解決の手助けをする弁護士という職業に魅力を感じたことが弁護士を目指したきっかけです。岡崎事務所から参加しております。三月に入所いたしました。私は大学卒業後、会社員をしていました。そこで感じたものは、経理であれ営業であれ、専門性がなければ社内外で評価を得られないということです。二十七歳で会社員から転職する際に、せつかく転職するのであれば難しい資格にチャレンジして専門性を高めたいと思い、弁護士を目指しました。

**森田** 四月よりお仕事をさせていただいております。森田です。高校の授業で相続の仕組みを学び、一般の家庭における相続でも、遺言書の内容や残された財産の種類の違い等によってもめることが多いと聞いたことから、法律に興味を持ちました。法的紛争から自分の身を守れるようにしたいと思ったことがきっかけです。

**浅井** 昨年十二月に入所いたしました。浅井です。大学の法学部で学ぶ中で、法律を面白いと感じるようになったことがきっかけです。せつかく面白いと感じたので、仕事にすることができたらと思い、本格的に司法試験の勉強を開始しました。

**藤村** 藤村です。四月よりお世話になっております。私は中学生のころ、職場体験という教育カリキュラムにおいて、法律事務所での弁護士の活動を見学・体験しました。庶民派弁護士と自称されていた先生は、親しみやすく丁寧な対応をしており、依頼者の方から何度も感謝の言葉をいただいていたことが印象的でした。自分もそのような弁護士になりたいと感じ、弁護士を目指しはじめました。

**鈴木** 四月より執務しております。よろしくお願いたしました。司法修習中の弁護士修習で、幅広い分野の法律問題につき、二つ二つ問題に取り組みながら解決していく弁護士の姿を見て、やりがいを感じました。

### 2. 理想とする弁護士像はありますか？

**鈴木 村** 自分自身ですかね(笑) 私は、幅広いつながりを持ち、多くの人から頼りにされる弁護士になりたいです。依頼者や顧問先等と「コミュニケーション」をしっかりと図り、その方の悩みに寄り添いながら、常に最善の結果に至れるよう努力し、「この人に頼めば大丈夫」と思ってもらえるようになりたいと思います。

**三宅** 自分の得意分野を備えて専門家として依頼者の解決をサポートできる弁護士を目指しています。説明が一番上手な弁護士が理想です。相談者や依頼者への事件の見通しの説明、交渉における相手方に対する説得、訴訟等における裁判所に提出する書面での説明等、正確な知識に基づき論理的で、最大限の効果をえられる説明ができるよう心掛けたいです。昨年より当事務所で執務しておりますが、日々横井先生の説明に感服しています。面と向かって言われると恥ずかしいですね。

**黒田** 私は、依頼者の方に納得していただくことが一番大事なことだと思っています。そのため、依頼者の方のニーズに添える適切な法的サービスを迅速に提供することとはもちろん、依頼者一人一人と誠実かつ丁寧に向き合い寄り添うことができる弁護士が理想の弁護士です。専門性を有しながらも一通りの法律業務に対応できる、かかりつけ医のような弁護士が理想です。その人の一生に寄り添えるように、とりあえず何でも相談してみようと思わせる親しみやすさと豊富な知識を持ち、様々な悩みに柔軟に対応できるようにしたいです。

**藤村** 依頼者の悩みに親身に寄り添い、丁寧な対応の出来る弁護士になりたいと考えています。依頼者の方にこの人、この事務所に相談してよかったと感じていただくことが目標です。また、弁護士として「般民事を中心に幅広い分野に対応できつつ、自分だけの専門・得意分野を持つるよう努力していく所存です。ぜひとも頑張ってください。

**横井 上** 話始めると止まらないですが、次回はもう少し掘り下げてお話ししたいですね。仕事以外の普段の様子なども伺えたらと思います。ということでも第二回もお楽しみに。ありがとうございました。

Conversion Station